

解析や計算処理時間の取得方法

Maple カーネルを初期化します。

```
> restart;
```

ここでは、区分数式の単純化を処理するための時間を取得します。

区分数式の単純化例：

Maple セッションに使われた CPU 処理時間を得て、ts変数に割り当てます。

```
> ts := time();
```

区分数を定義します。

```
> PW := piecewise(x2 - 4 < 0, -x, x x);
```

$$PW := \begin{cases} -x & x^2 < 4 \\ x^2 & otherwise \end{cases} \quad (1)$$

```
>
```

区分数の単純化を行います。

```
> simplify(PW - piecewise(3 < x, 0, 1));
```

$$\begin{cases} x^2 - 1 & x \leq -2 \\ -x - 1 & x < 2 \\ x^2 - 1 & x \leq 3 \\ x^2 & 3 < x \end{cases} \quad (2)$$

処理時間を計算します。

なお、処理時間は、Mapleをご利用になっているマシン（PC）によって異なりますのでご注意ください。

```
> time() - ts;
```

0.188 (3)